

ダイバーシティ推進委員会活動の報告と計画

ダイバーシティ推進委員会では、多様な人材が活躍できる風土を実現するため、トライアルを通じた新たな制度の導入や、社内研修、外部活動団体への参画を通じて、ダイバーシティ&インクルージョンの浸透をおこなってきました。

【これまでの主な活動】

1. 店舗のフレックス制度導入（PARCOの店舗事務所）

パルコでは、これまで本部のみでおこなっていたフレックス勤務制度を、2016年5月からPARCO各店（全国18店舗）の店舗事務所に勤務するパルコ社員に適用しました。店舗へのフレックス勤務制度の導入により、業務内容に合わせ勤務時間を調整するなど柔軟な働き方ができ、効率的な業務遂行に繋がっています。

2. 在宅ワークに向けたトライアル

子育て、介護事由など時間制約がある社員を対象に、在宅ワークのトライアルを実施し、仕事との両立がしやすい環境を整備し、貢献度を高めるための制度導入に向けた取り組みを推進しています。現在、パルコスペースシステムズで先行して導入しており、今後パルコでも導入することを検討しています。

3. 女性社員を対象にしたセミナーの実施

ダイバーシティ推進委員会が主催し、女性社員に向けたパルコグループ合同での研修やセミナーをおこなっています。2016年7月には「働く女性のためのセミナー」を開催し、ロールモデルの共有、キャリアプランニングのワークショップなどを実施しました。



4. 子育て社員のネットワーキング

前身の「パルコ・ウィメンズ・ネットワーク」のころより継続しているワーキングマザーの定期ミーティングを、「子育て社員ミーティング」として対象を男性にも拡げて継続。仕事との両立について、悩みの共有や情報交換を実施しました。子育て社員の視点やアイデアを、事業部門へ提供することもおこなっています。

【2016年下期活動方針】

1. 多様な人材の活躍	<ul style="list-style-type: none"> ・子育て社員の活躍 ・女性活躍推進 ・マネジメントの意識改革 	<ul style="list-style-type: none"> ・子育て社員の定期ミーティング ・外部活動団体への参画 ・経営戦略としてのダイバーシティ講演
2. 多様な働き方の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・業務効率化 ・ワークプレイス変革 ・店舗、拠点の働き方の見直し 	<ul style="list-style-type: none"> ・会議や資料の削減、業務プロセス見直し ・ワークスタイル改革、ICT活用 ・店舗での業務棚卸し、勤務形態の検証
3. 多様な提案の実現	<ul style="list-style-type: none"> ・グループ社員の情報共有促進 	<ul style="list-style-type: none"> ・交流会実施 ・社内SNSの試験運用開始 ・コミュニケーションスペースの検討
4. 風土醸成	<ul style="list-style-type: none"> ダイバーシティの浸透 ・意識調査 ・社内理解の浸透 	<ul style="list-style-type: none"> ・ダイバーシティ意識調査 ・経営層インタビューとメッセージ発信 ・好事例の情報共有

【決定またはすでに実施した事例】

1. 外部活動団体へ参画し、「イクキャリア応援プロジェクト～育児とキャリアの両立座談会」を開催

女性のキャリア育成に向けた外部団体との連携を、ダイバーシティ推進委員会の前身である「パルコ・ウィメンズ・ネットワーク」のころから積極的におこなっています。2016年10月には、「イクキャリア応援プロジェクト～育児とキャリアの両立座談会」を多業種全12社の主催企業の一員として開催し、全体では125名が参加しました。パルコグループからは男性社員の参加もあり、多様なロールモデルや課題を共有し自身の長期的なキャリア形成へ繋がりました。

2. 外部講師によるセミナー「経営戦略としてのダイバーシティ」を実施

パルコグループ幹部層に向け、外部講師によるセミナーを9月に開催し、ダイバーシティ経営の理解浸透を図りました。



3. グループ全社員の意識調査

ダイバーシティ経営の理解浸透のため、パルコグループ全社員を対象に「ダイバーシティに関する意識調査」を、東京大学およびビジネスリサーチラボ社の協力のもと実施しました。10月には、パルコグループ幹部層に向け、結果報告をおこないました。

4. 社内SNSの試験運用開始

パルコグループ間のコミュニケーションをより活発にすることで事業の新たな発想を醸成・実現したり、業務効率化することを目的に、パルコ全社員とパルコグループ一部社員を対象に、2016年9月よりトライアル運用を開始しました。

5. ワークスタイルの改革

会議の進め方や紙資料の削減など、効率的な業務の遂行に向けたワークスタイル改革を推進しています。トライアルの実施による好事例を共有し、働きやすい環境をハード面、ソフト面で提案しています。